

食育だより 令和7年度 6月



（毎月19日は食育の日）
北名古屋市給食センター

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

食育基本法で、毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」と定められています。「食育」とは、「食」について学び、食生活に活かして健康に過ごすための力を育てることです。愛知県ではこれにちなみ、毎年6月19日を「愛知を食べる学校給食の日」として、県内で生産された食材を多く使った献立（地産地消）を実施しています。

6月19日(木)

愛知を食べる学校給食の日



鶏肉とみつばの和風サラダ

愛知県の特産物「みつば」と「キャベツ」を使ったサラダです。



きしめん

愛知県産小麦を使用しています。



牛乳

愛知県産の牛乳を使用しています。

めひかりフライ



めひかりは愛知県蒲郡市でとれる深海魚です。



山菜きつねきしめん



愛知県産の「ねぎ」や「油揚げ」、生産量全国1位の「ふき」が入っています。

地産地消は、SDGs に大きく貢献します！

旬のものを新鮮なうちに食べることは、食品ロスへの対策になります。

12 つくる責任 つかう責任



エスディーズ

SDGs

食品の輸送時のCO2を減らすことは、地球温暖化への対策になります。

13 気候変動に具体的な対策を



陸や海の資源を保護することにつながります。

14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう

